



# Easter Village

イースタービレッジだより 第58号



7月21日、東京帝国ホテルにて

社会貢献者表彰式に参加して

祐川郁生神父

道端で埃まみれになっても嬉々として咲いている一凛の花の美しさに目を向ける人はそう多くはない。今回受賞させていただいたのは、そういう目を大事にしている方々のお目になかったことかなと感じている。

自分たちは決して社会に貢献したくて活動を行ってきたわけではなく、ただ一心不乱に子どもたちの明るい未来を見つめ続けてきた。そういった努力は世界各地の誰も見向きもしない場所でも、かつて今も数多く行われていてはいるが、それを見つけ出し、評価しようとする人はあまりいない。

公益財団法人社会貢献支援財団なる組織が存在していることさえ、わたしたちは全く知らなかった。「友だちの友だちはまた友だちだ」方式で、「北海道いのちの電話」が昨年受賞された、たまたまその代表の方がイースタービレッジを推薦してくれた。そのつながりで今回の受賞に至ったのだ。そこには何か「縁」なるものを感じます。

イースタービレッジ・ミンダナオは2002年、8月にフィリピン、ミンダナオ島南中部、キダパワン市で始められた小さな児童養護施設で、始めた当初は、右も左もわからず、手探りで始めた状態でした。数名の保護の必要な子どもたちと共に一軒の借家から始まった小さな活動は、日本全国の人たちに支えられて、発展してきました。創始者が日本人であるために、日本とフィリピンの文化や伝統、福祉観の違いなど、克服しなければならなかったことがたくさんある中で、何とか歩みを続けてこられました。特に、札幌を中心とするカトリック教会、プロテスタント教会の有志の方々が、「イースタービレッジ準備会」を結成し、チャリティーコンサートなどで資金を集めてくださいました。そのおかげで、2002年、現在の場所に自前の一軒家が立ちました。その後、今回

受賞となった「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」が中心となって物心両面にわたる援助を続けてきてくれました。

その期待に応えるべく、ビレッジは発展し、今回現地での正式名称Easter Village Orphanage Inc. を改めEASTER VILLAGE CHILDREN'S HOME・INC.にし、よりチャイルド・フレンドリー（子どもに優しい）な施設を目指し、また、子どもたちが家族と絆を取り戻すように、それもかなわぬ場合は、家族と呼べる人たちを探し出し、子どもたちが健全に育つお手伝いができると思っています。

以上の文章は、先に行われた第48回社会貢献者表彰式後に、感想文と活動報告を求められたので書いた文章をそのまま載せました。今回、フィリピンから副施設長のチエチエと、ずっとビレッジを応援してくれているダバオ在住の本田修二さんの妻のメルスさんが、また、札幌支える会からビレッジの雑多な仕事を引き受けてくださっている西田淳子さんが参加しました。

「社会貢献者表彰は人々や社会のためにつくられた方を表彰し、日本財団賞を贈るものです。」  
「第48回社会貢献者表彰は、二つの表彰部門より合わせて28件の方々を表彰させていただきました。」

「社会貢献者表彰は、広く社会の各分野において、社会と人々の安寧と幸福のために尽くされ、顕著な功績を挙げながら報われる機会の少なかつた方々を対象としています。」（ホームページより引用）



銀座でしゃぶしゃぶを御馳走様、池田様



この財団は1971年に設立され、もうすでに1万2千人以上を表彰しています。

現在の会長は安倍昭恵さん、副会長が脚本家の内館牧子さんなど他数名です。

実務担当の池田直美さんは、ディレクターで、この方がわざわざ映画監督の堀井伊玖磨さんを連れて今年の2月にイースタービレッジまで訪ねてきてくれたのです。

当日は28団体が表彰されましたが、「人命救助の功績」と「社会貢献の功績」と分けられ、イースタービレッジ・ミンダナオは後者の「社会貢献の功績」で表彰されました。

実際の表彰式では、三部に分けられて表彰され、それぞれ数団体がステージに上がり、表彰状を受けます。その後、功績を紹介するビデオが上映されました。

イースタービレッジは、最後のビデオ上映で、時間も他よりも少し長く6分ぐらいの作品になっていました。短時間で実に見事にイースタービレッジの活動をまと

めあげた作品として評価を受けています。

私自身は、当日一度きりしか見ておらず、なおかつ緊張していたので、よくわかりませんでした。後日、DVDを送ってくださいさるようなので、皆様にもご覧いただく機会があるかと思えます。



実際の表彰式の場面

### 新しいメンバー

ビレッジに新しいメンバーが来ました。名前はティモシー・ジョン(9)ですが、みんなにはTJと呼ばれています。短期(二ヶ月程度)の滞在になる予定です。



TJです。よろしく

### お元気で

入ってくる子どももいれば、ビレッジを卒業していく子どももいます。ジョシユアのお兄さんであるラミル(16)が義理のお父さんのところで暮らすことになり、6月5日に笑顔で引越しました。新天地で頑張れ。



スタッフのアイマイさんとラミルと義父

### 新学期が始まる

フィリピンは、4月、5月の長期夏休みの後、6月が新学期です。毎年のように、カバンや学校で必要なものを一人ひとり配られ、みんな大よろこびです。勉強、頑張れ。



### ご寄付頂いた方々、

心より御礼申し上げます。

カトリック田山教会イースタービレッジを支える会

佐藤克洋 南樫子 株式会社・リモウ

阿部美砂子 天本昭好 石岡みどり

江口克文 カトリック北26条教会

石川雄治 永井幸雄 聖心会札幌修道院

黒田道子 阿部秀子 祐川眞一・節子

井浦雪子 山本悟郎・蓉子

大塚美和子 森田美千代 南嘉與子

萬屋三男

カトリック月寒教会・ケーキ部

及川泰正 大竹紀子 金子剛之

笠松博子

公益財団法人社会貢献支援財団

榎本みつ枝 山岡安江

末沢史 宮田敏夫・ゆかり 上野祐子

堀田敏弘

その他匿名の方々



2017年6月3日～8月3日

(敬称略・順不同)

## E.Vの昨日今日

### E.Vテニス大会

イースタービレッジ敷地内にできたテニスコートのおかげと、テニス選手のスカラーたちのおかげで子どもたちはメキメキテニスの腕を上げてきました。そこで、6月に祐川がビレッジに在る間にファーズカップなる内輪のテニス大会を開きました。

初心者のシングルスでは、エリサが優勝、ダブルスではチェチェとゴゴのペアが優勝し、賞金を手にしました。

この賞金ではテニスや学校で役に立つものを買うことになっていきます。また、次回のテニス大会までみんな腕を磨きましょう。

ちなみに、フィリピンではテニス人口が少ないので、学校ではすぐにテニスの選手に抜擢され、地区大会まで出られれば、スポーツ特待で、授業料が免除されるシステムがあり、ビレッジですでに数名がこの特待生になっています。文武両道、一石二鳥、勉強もスポーツも頑張ってもらいたいです。



優勝賞金を受け取るエリサ(左)、チェチェとゴゴのペア(右)、また練習に励みます



子どもたちはみんな南国の果物になりました



### お遊戯会の様子

ビレッジ現在最年少のジョシアは幼稚園嫌いではなかなか通えなかったのですが、今年の6月からようやく通うようになりました。様子をご覧あれ。

### 喜びの分かち合い

今年もキダパワンや近隣の街々在住の方々が、イースタービレッジで自分たちや子ども、孫の誕生日を祝いしてくれまます。これはフィリピンの素晴らしい文化と伝統であると思います。

今回はガルボファミリーの方が来られ、5歳になったミエルちゃんの誕生日をお祝いしました。楽しいアトラクションとおいしい食事にみんな大喜びでした。



## 訪問者のご紹介

松尾まりあさん、水林理<sup>りき</sup>騎さんがイースタービレッジを訪ねてきてくれました。

松尾さんは、今年の一月のエクスポージャーでも来られ、今回で二回目です。彼女は幼稚園教諭で夏休みを利用し、約2週間のボランティアに来てくれました。特に小さい子どもたちは大喜びです。

水林さんは、英語の勉強のためにダバオの学校へ通っています。今年の一月にも2年前のエクスポージャー以来、二回目の訪問となりました。わざわざ手巻き寿司の用意をしてくださり、子どもたちと楽しくいただきました。また、ゆっくり遊びに来て下さいね。



子どもたちと遊ぶ松尾まりあさん



## 二枚目のアルバム作り

前回もお知らせしましたが、現在、イースタービレッジのオリジナル音楽CDを制作中です。今回はフィリピンの教会で歌われてい

る曲や、子どもたちやスタッフのオリジナル曲、また、クリスマス曲を中心に届けられます。全14曲程度になるかと思えます。タイトルは「クリスマス・イン・イースタービレッジ」になる予定です。今回も勝谷司教様のオリジナル曲のイースタービレッジ・バージョンも入っています。10月頃にはリリースできる予定です。乞うご期待。

子どもたちはレコーディングに緊張しながらも励んでいます。今回も音楽ディレクターは祐川真<sup>まこと</sup>謙さん、アドバイザー兼、ギターなど



ミサ後、全員で録音しました

はプロの本田修二<sup>ふみお</sup>さん、プロデューサーが祐川郁生<sup>ふみお</sup>です。

## コンサートのご案内

イースタービレッジ第二アルバム完成と共に、10月の末から11月の初旬に札幌に選抜メンバーが来て、コンサートを行う予定です。勝谷司教様に無理言って頼み、実現することになりました。現在決まっている日時と場所は、

- 10月27日(金) 17:00  
カトリック月寒教会
- 10月28日(土) 時刻未定  
カトリック北広島教会
- 10月29日(日) 11:00  
カトリック円山教会
- 11月3日(金) 11:00  
カトリック北二十六条教会
- 11月4日(土) 12:30  
カトリック北一条教会
- 11月5日(日) 時刻未定  
カトリック東室蘭教会

これ以外でももしコンサートのリクエストがあれば、月寒教会までお知らせください。

## 誕生日おめでとう

いつものように、誕生日を迎えた子どもたちを紹介しましょう。最初は3歳の時からビレッジと一緒に歩んできたチエチエの弟の息子のアボです。6月10日で17歳になりました。身長も伸び、好青年になりました。



アボの弟と一緒に

マージェイラが7月30日で8歳になりました。ビレッジには0歳の時からいるので、ビレッジのベテランとなりますね。同じ7月24日にはアイリーン(ララン)が12歳の誕生日を迎えました。ラランもビレッジでは3回目の誕生日を迎えました。

7月10日には、ジョイが19歳の誕生日を迎えました。15歳の時からスリガオからスカラーとして移って来て無事に高校を卒業し、今は大学に通っています。マージェイラと同じ7月30日はエディリン(ビビ)が22歳の誕生日を迎えました。9歳の時からビレッジにいますので、彼女もベテランですね。誕生日の日は、たまたまマニラでレコーディングがあり、マニラ



大きくなりました



で誕生日を迎えました。

実は、まだ不透明な部分がありますが、ユーチューブで歌うビビの歌声が評判を呼び、色々な経緯がありました。何とフィリピンで有名な音楽プロデューサーのサトルノ氏の元で、今回で二回目のレコーディングをしてきました。今後、どのような展開になるのかまだわかりませんが、イースタービレッジの歌姫ビビの声が世間にできることがあるかもしれませぬ。見守ってください。

不安と期待が混じっている気持ちですが、本人が幸せになることを願っています。

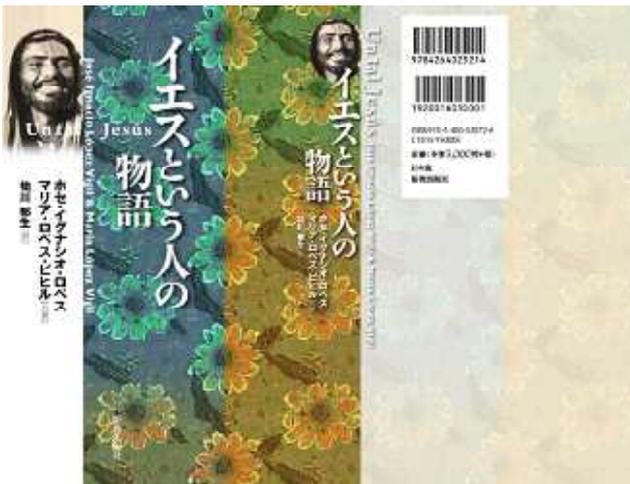


左からビビとジョイ

## 追加出版のお知らせ

『イエスという人の物語』は2014年クリスマスに出版されましたが、この度、第二版が出されることになりました。144章、日本語でも千ページを超える作品ですが、地道にファンを増やしてきました。

ラテンアメリカで話題を呼んだラジオドラマに基づくイエス物語で、読者は知らず知らずのうちに、当時の普通の生活や習慣、社会状況を理解することになります。勝谷司教の推薦をいただいています。ご注文はCD(左頁)と同じく月寒教会まで。



# Thanks to you!

# ありがとう



Easter Village の待望の 1st アルバム好評発売中!

子どもたちの中にある秘めた思いや、心から湧き出すメロディーを多くの恩人に届けようと、作詞、作曲を全員に課しました。最初は恥ずかしがりながらも「鼻歌」を持ち寄り、それをもとに肉付けをする形で、予想以上に素晴らしい詩とメロディーが生まれてきたことに驚いています。

イースタービレッジ・ディレクター 祐川 郁生

バナナ  
パイナップル  
マンゴスティン

いろいろな味があるように  
僕らもみんな違うのだけど

## 共に歌えばしあわせさ

(「虹」の一節より)



Easter Village のオリジナル 4 曲  
勝谷太治司教のオリジナル 2 曲を含む  
計 10 曲を収録。

01. Easter Village Song
02. Amahan namo (主の祈り)
03. キリストの平和
04. 喜びの知らせ
05. Salamat sayo!
06. 日常～サミーのギターにのせて～
07. Salamat Sa Tanan
08. 君の心に
09. 虹 Niji
10. My life



受付・問い合わせ

カトリック月寒教会 CD アルバム係り

〒003-0021

札幌市白石区栄通 2 丁目 11 16

Email: ako.martha@gmail.com 電話 (011)851-2032  
Fax (011)851-2044





ガルボファミリー、幸せのおすそわけ

<支援のお願い>

フィリピン南部にあるイースタービレッジ・ミンダナオは善意ある日本の皆様に支えられています。貧困と紛争の犠牲者となっている声なき子どもたちを私たちが支え、そして彼ら自身が自立し、貧困と紛争の原因を取り除く平和の使者となるようにできるだけの援助をしたいと考えています。与える以上に受けるものの方が本当はもっと多いのです。援助をくださる方は下記事務局にご連絡くださいませ。

「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」(支援者募集)

代表 勝谷 太治 事務局 西田 淳子 松川 厚明

060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10 カトリック札幌司教館内

「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」事務局

011-241-2785 Fax 011-221-3668

支援金 : 年会費一口 ¥5,000 (一口以上) 一般寄付

郵便振替口座番号: 0 2 7 6 0 - 3 - 3 9 4 7 3

口座名称: イースタービレッジ・ミンダナオを支える会

現地事務所: EASTER VILLAGE OFFICE

Riverpark Subd., Kidapawan City 9400 Cotabato Philippines

Tel: 63-64-577-4742 Fax: 577-3118 Email: info@eastervillage.com

Website: <http://eastervillage.com>

\* 会員、並びに奨学生を支えて下さっているスポンサーの方々、一般のご寄付を下さった方々には継続してこのたよりを送らせていただきます。(年四回)



2017年9月

「イースタービレッジだより第58号」

発行責任者: 祐川郁生

